



K中通信

学校だより第5号
令和5年7月20日
横浜市立軽井沢中学校

【学校教育目標】『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

- 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます。(知・徳・公)
- 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます。(体・開)

【ホームページ】 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

夏休みを迎えるにあたって

校長 佐藤 由利

明日から40日近い夏休みに入ります。多くの制限が緩和されて夏休みを迎えるのは、4年振りです。軽井沢中学校でも、4月からこれまで校外学習や学校行事を予定通りに終えることができました。7月に入ってから記録的な猛暑が続いており、日本各地から大雨による被害の状況も伝えられている中、こうして無事に夏休みを迎えられることに感謝したいと思います。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

6月下旬から各部活動の夏の大会が始まり、3年生にとっては「中学校生活最後の夏」となりました。どの会場でも、相手チームの部員数や層の厚さに圧倒される場面が少なくありませんでしたが、粘り強く声を掛け合いながら最後まで諦めずにプレイする姿からは、3年生としての成長を感じました。各部の健闘に心からの拍手を送ります。まだコンクールの残っている部もありますが、成果につながった活動もあれば、力が発揮できずに悔しい思いをした人も多くいたと思います。結果にかかわらず、その目標に向かう過程で何を身につけたか、が何より大切です。部活動を通しての学びというのは、日々の授業や学校行事とはまた違う、貴重なものだと思います。ぜひ次につなげて下さい。

非常に暑い中ですが、毎朝登校してくる皆さんと挨拶を交わしていると、今年のこの時期よりも明るく元気な挨拶が増えたように感じています。実際来校されるいろいろな方から、中学生がよく挨拶をしてくれるというお褒めのことばをこの4月から何度も聞きました。とても嬉しく思っています。今年は4年ぶりに、夏休み中を中心に中学生が地域に出ていく活動を再開します。初めて会う方や、顔は知っていてもあまり言葉を交わしたことがない方とのコミュニケーションの第一歩も、挨拶ですね。大人でも、初めての方に会うときは緊張しますが、「相手に伝える。」「どんなことにも誠意をもって取り組む。」ということ意識しながら、地域の方々との繋がりを深めてくれることを期待しています。

7月12日に学校運営協議会準備会が開かれました。軽井沢中学校・宮谷小学校学校運営協議会は昨年度立ち上げましたが、地域の皆さまから学校運営についての貴重なご意見をいただき、学校での教育活動にご協力をいただいています。先日の準備会でも、学校・保護者・地域の皆さまでより一層の連携を図ることの大切さが多く話題にのぼりました。学校も保護者・地域の皆さまに生徒たちの活動の様子を知っていただき、学校の教育活動についてさらにご理解をいただけるよう、努めてまいりたいと思っております。夏休みは、子どもたちが地域で活動する場面も多くなると思います。どうぞよろしくお願いいたします。